

旧吉原家住宅活動報告

和綴じ本作りワークショップ



四月十七日と二十一日の二日、保存会理事長で榎津の(株)中村紙店代表の中村隆志さんに、「四ツ目綴じ」による和綴じ本作成を指導頂きました。御朱印帳などで、人気の和綴じ本ですが、参加者の方々に、完成した本を手に、どんなことを書き記していこうかと、楽しそうにお話されていました。

吉原祐子と大川絵手紙ゆうゆう会絵手紙展



十一月二日から七日まで、「大川絵手紙ゆうゆう会」代表の吉原祐子さんの作品と、会員の皆様の作品約五百点が展示されました。感染対策を行いながらの開催となりましたが、柔らかくぬくもりを感じる作品の数々に、お客様方も引き込まれ、楽しいひと時を過ごされていました。

正月飾りワークショップ



十二月十八日と十九日、フラワーアレンジメント教室「M2」主宰の添島すみ子さんに正月飾りを教えて頂きました。大王松をメインに稲穂や南天、椿などをあしらった、お洒落なスワッグタイプ(壁掛け)の正月飾りが出来上がると、「どこに飾ろうかしら!」と、皆さんとても嬉しそうでした。

昔の暮らし展



四月十三日から五月十一日まで、吉原家所蔵品をはじめ、個人所蔵品、大川市民俗資料より、明治から昭和初期の暮らしの中で使われてきた道具類、約70点を展示しました。当時の暮らしぶりを再現したコーナーでは、昔の人の知恵と工夫に感心したり、子供の頃を懐かしんだり、幅広い層のお客様に楽しんで頂くことができました。

My 箸づくりワークショップ



十月二十三日と二十四日、保存会の会員で小保の宮崎建具代表、宮崎宏樹さんの指導で、世界に一つの自分だけのオリジナル箸づくりワークショップを行いました。素材選び、長さや両端の処理など、細部までこだわりの箸ができていき上り、参加された皆様は大変喜ばれていました。

匂い袋づくりワークショップ

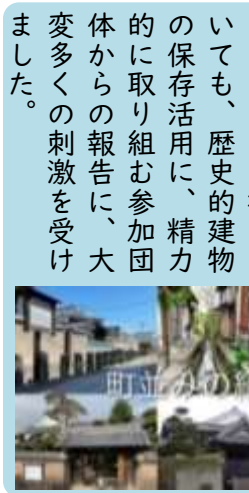


十一月十八日と二十七日、久留米市の香舖天年堂社長の、稲生敏美さんにご指導頂き、素敵なお匂い袋を作りました。仏教と共に日本に伝わってきた香について、種類や効能などお話を伺い、それぞれ好みで調合した香木を、優雅な布と組紐で包み完成。参加された皆様は、自分だけのオリジナル匂い袋に、大変満足されていました。



奈良市で十一月十二日(金)、十三日(土)に開催された今大会は、新型コロナウイルス感染症の流行に対応し、対面とオンラインの併用で行われました。当会より、現地に中村理事長と、石橋理事が参加し、オンラインで会員三名が視聴しました。全国各地で町並み保存活動に携わられている方々と課題を共有することで、前に進む勇気を頂きました。

第四十四回全国町並みゼミ奈良大会



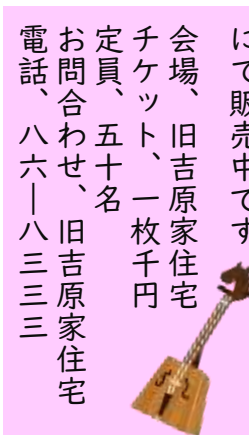
十月二十二日(金)二十三日(土)にオンラインで開催された今回の大会には、会員七名が参加しました。当会も十分の動画で活動報告を行いました。コロナ禍においても、歴史的建物の保存活用、積極的に取り組む参加団体からの報告に、大変多くの刺激を受けました。

九州沖縄ワザミブロック まちなみゼミ 鹿島大会



今年度もコロナ禍での活動でしたが、「藩境のまち広場」の除草作業や休憩所の大掃除、大晦日の「あんどん点灯」等、感染対策をとりながら、環境整備活動を行いました。藩境のまち休憩所の花壇には、トイレ・休憩所管理スタッフと共同で、季節の花を植えています。

環境整備推進班の活動



三月十三日(日)に開催予定の「馬頭琴コンサート」は、モンゴル出身のドラムさん他二名の方が、モンゴルの伝統曲を中心に演奏されます。チケットは、旧吉原家住宅にて販売中です。会場、旧吉原家住宅 チケット、一枚千円 定員、五十名 お問合わせ、旧吉原家住宅 電話、八六一八三三三

旧吉原家住宅の催し 馬頭琴コンサート

令和三年度 先進地視察研修 八女福島及び黒木重要伝統的建造物群保存地区

12月5日(日)に今年度の視察研修として、伝建地区に選定され十数年経ち修理が進む黒木と、修理物件の活用が盛んな八女福島を、会員17名で訪ねました。実際に修理物件を活用されている方々から、活用・運営などについて貴重なお話を伺うことができ、小保・榎津地区にも増えつつある空き家の活用について、大変勉強になった一日でした。



黒木伝統的建造物群保存地区



八女福島重要伝統的建造物保存地区



「街なみ環境整備事業を活用した修理事業」

小保・榎津地区に導入されている「街なみ環境整備事業」を活用し、今年度は榎津地区の「本町天満宮」と「村尾家」の修理が行われています。現在、天満宮では瓦が降ろされ、作成年別に分類し、破損で使えないものは型を取り、新しく焼く作業と並行して、社殿の修理も進んでいます。村尾家も、建物の柱の根継ぎ作業から、壁の修理へと取り掛かっています。修理完了後には、完成見学会を行う予定です。

かわら版 三十四号

令和四年二月十五日発行

特定非営利活動法人

小保・榎津藩境のまち保存会

大川市大字小保173番地

TEL・FAX0944-87-0931

Email:hazakai@gmail.com

ホームページ:hazakaihozonkai.jindo.com

令和三年度の保存会活動について

令和三年度もコロナ禍のスタートとなりました。当初の計画通り活動ができない状況ですが、会員が協力し、感染対策を取りながら工夫をしてできることを行っています。町並み(建物)見守り活動、街なみ環境整備事業を活用した修理・修繕事業の推進、国登録有形文化財を増やす活動など、歴史的な町並みの保存と、価値を上げる取り組みを行い、魅力あるまちづくりを進めてまいりたいと思います。地域の皆様のご理解、ご協力を何卒よろしくお願い致します。

街なみ環境整備事業

修理・新築をお考えの方は、お気軽に「NPO法人小保・榎津藩境のまち保存会」若しくは「大川市」にご相談ください。

ご相談・お問合わせ先

NPO法人小保・榎津藩境のまち保存会

TEL0944-87-0931

大川市 都市計画課 都市計画係

TEL0944-85-5603